

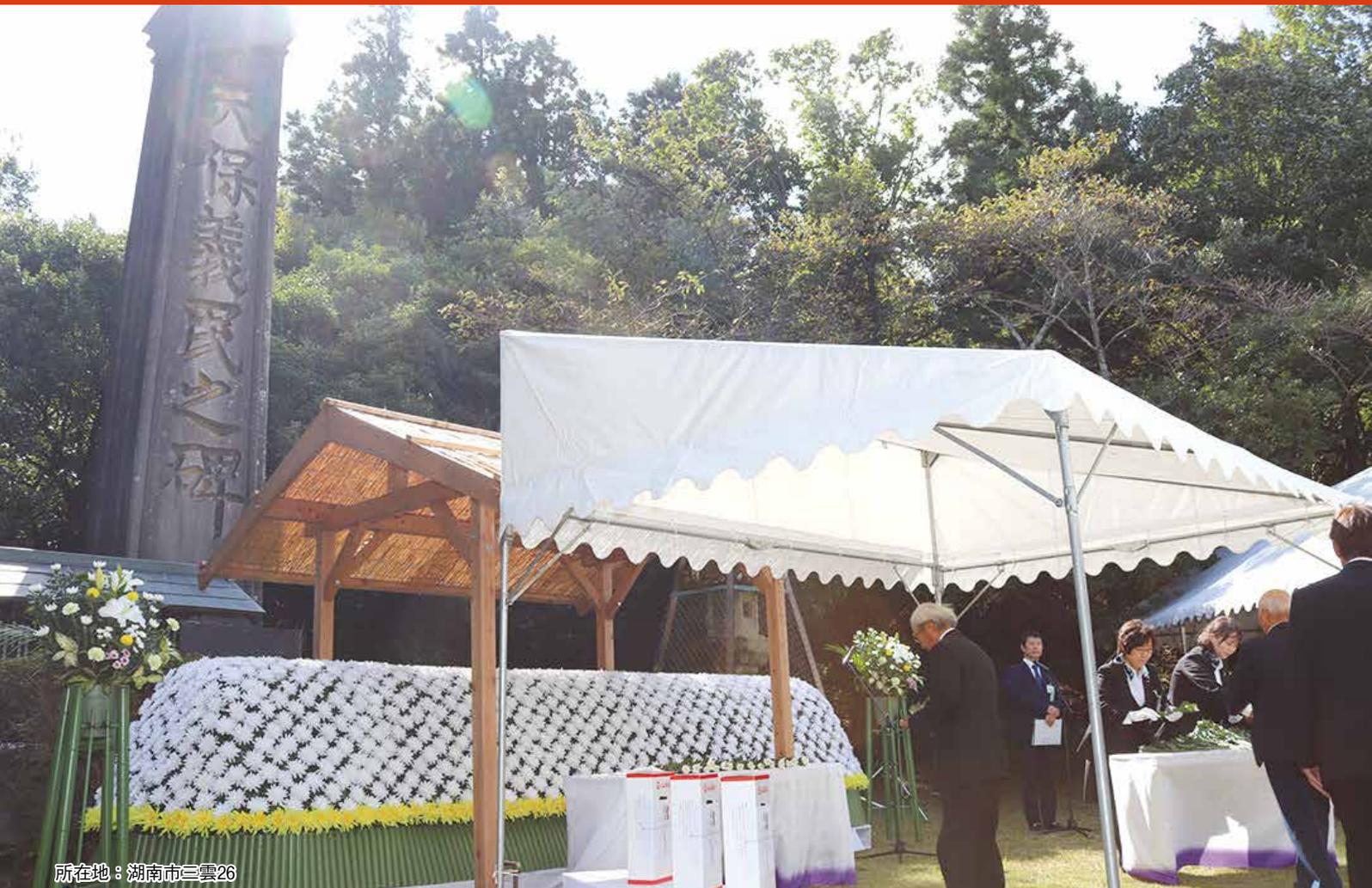


うつくCITY

# こなん



活気と希望に満ちたゆたかで創造的なまちをつくるために



所在地：湖南市三雲26

## トピックス

- 9月議会定例会議決結果 ..... 2
- 一般会計・特別会計・企業会計決算  
..... 4
- 湖南市議会だよりアンケート結果  
..... 12
- 14人が一般質問 ..... 13

## がんばるこなんびと

～天保義民と碑～

命を賭けて幕府役人の不正に対し一揆を  
起こした義民の勲を永くとどめるため、三雲  
伝芳山上に石碑を建立。毎年10月15日に  
追善の祭典が挙行されている。



議会の定め、決めごと

議長 松原 栄樹

湖南省議会には、議会のめざすべき理念を達成するための定め・決まりがあります。

〔湖南省議会基本条例〕

議会運営の基本理念や基本原則、議会と首長との関係などについて定め、二元代表制の下、議会の役割や責務、住民自治の実現のために議会が何をすべきかを記す、議会における最高規範。

前文から始まり、第1章総則以下、議会及び議員の活動原則、市民と議会の関係、市長等執行機関と議会及び議員の関係、討論の拡大、委員会の活動、政務活動費、議会及び議会事務局の体制整備、議員の政治倫理、身分及び待遇、最高規範性と継続的な検討の全10章、25条と付則から成り立っています。

条例・規則・申し合わせ

〔湖南省議会委員会条例〕

〔湖南省政治倫理条例〕

議員は、市民全体の奉仕者として人格と倫理の向上に努め、不正の疑惑をもたれる行為を慎み、品位と名誉を損なうおそれのある行為をしないなど、詳細を規定しています。

〔湖南省議会政務活動費の交付に関する条例〕

〔湖南省議会会議規則〕

〔湖南省議会先例・申し合わせ集〕

〔議員必携〕等

現在、社会には、秩序を守るための様々な定めがあります。その中で市民に夢と希望を与えることが、私たち市政に関わる者の一番の使命と考えます。

# “HEART DE ぎかい”

## 9月議会定例会議決結果

分類	議案名等	結果
条例	議案第53号 湖南省甲西駅前広場条例の一部を改正する条例の制定について 駅前広場整備に伴い、新たに三雲駅南口広場および三雲駅北口広場を「駅前広場」に加えることについて、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第54号 令和元年度湖南省一般会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ3億846万5千円を追加 【補正後の額】213億9567万3千円	◎
補正予算	議案第55号 令和元年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ7274万7千円 【補正後の額】50億6404万3千円	◎
	議案第56号 令和元年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ2269万3千円を追加 【補正後の額】5億6412万9千円	◎
	議案第57号 令和元年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ1707万円を追加 【補正後の額】9億1539万3千円	◎
	議案第58号 令和元年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ14416万3千円を追加 【補正後の額】32億3837万3千円	◎
	議案第59号 平成30年度湖南省一般会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】215億7207万5380円 【歳出総額】212億6175万8585円 【歳入歳出差引】3億1031万6795円を翌年度へ繰越	○
決算	議案第60号 平成30年度湖南省国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】50億4809万7766円 【歳出総額】49億3492万2633円 【歳入歳出差引】1億1317万5133円を翌年度へ繰越	○
	議案第61号 平成30年度湖南省国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】5億7067万7888円 【歳出総額】5億4788万4083円 【歳入歳出差引】2279万3805円を翌年度へ繰越	◎

分類	議案名等	結果
条例	議案第46号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律が公布されたことに伴い、市の条例中の欠格条項に関する事項等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第47号 湖南省税条例等の一部を改正する条例の制定について 地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税の非課税措置の追加、市民税の申告書記載事項の簡素化、軽自動車税のグリーン化特例の改廃等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第48号 湖南省手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について 工業標準化法の一部改正に伴い、法律名等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第49号 湖南省保育園設置条例及び湖南省立認定こども園条例の一部を改正する等の条例の制定について 阿星保育園、三雲保育園、水戸保育園、石部幼稚園、石部南幼稚園および菩提寺こども園の6園について、令和2年4月1日から園の運営を民間に移管することに伴い、所要の改正等を行うもの。	▲
	議案第50号 湖南省家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令(平成31年厚生労働省令第49号)の公布を受け、連携施設確保にかかる経過措置等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第51号 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する府令(令和元年内閣府令第7号、第8号)の公布を受け、確認基準および幼児教育無償化について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第52号 湖南省ひとり親等子育て応援手当支給条例を廃止する条例の制定について 昨今の社会情勢の変化に伴い、国の諸施策の充実が図られてきていることを踏まえ、湖南省ひとり親等子育て応援手当支給を廃止することとし、条例を廃止するもの。	○

分類	議案名等	結果
その他	議案第73号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育運営事業に資するため、民間移管事業者に三雲保育園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲
	議案第74号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育運営事業に資するため、民間移管事業者に水戸保育園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲
	議案第75号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育等運営事業に資するため、民間移管事業者に石部幼稚園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲
	議案第76号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育等運営事業に資するため、民間移管事業者に石部南幼稚園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲
	議案第77号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育等運営事業に資するため、民間移管事業者に菩提寺こども園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲
	議案第78号 第二次湖南省環境基本計画の策定について 第一次湖南省環境基本計画(平成21年度～平成30年度)の終了年度にあたることから、令和元年度から令和10年度の10年を計画期間とする第二次湖南省環境基本計画を策定することについて、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第79号 新市建設計画の変更について 東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律の施行により、合併特例債の発行期間が延長可能となったことを受け、新市建設計画の期間等を変更することについて、市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号)附則第2条第2項の規定により効力を有する同法第5条第7項の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第80号 市道路線の認定について 新設認定1路線	◎
	議案第81号 市道路線の変更について 変更路線1路線	◎
	議案第82号 滋賀県市町村交通災害共済組合規約の変更について 令和2年3月31日に予定されている滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴い、事務の承継についての規約変更に関して、地方自治法第286条第1項の規定により関係地方公共団体が協議することにつき、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第83号 滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することについて 令和2年3月31日限り滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することについて、地方自治法第288条の規定により関係地方公共団体が協議することにつき、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第84号 滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について 令和2年3月31日限り滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することに伴う財産処分について、地方自治法第289条の規定により関係地方公共団体が協議することにつき、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	意見書 意見書第5号 核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書	○

※◎全会一致で認定・同意・可決・可決及び認定 ○賛成多数で可決認定  
▲継続審査

分類	議案名等	結果
決算	議案第62号 平成30年度湖南省後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】8億8855万8418円 【歳出総額】8億7966万2510円 【歳入歳出差引】889万5908円を翌年度へ繰越	○
	議案第63号 平成30年度湖南省介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】32億834万4922円 【歳出総額】31億9822万1766円 【歳入歳出差引】1012万3156円を翌年度へ繰越	○
	議案第64号 平成30年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計決算の認定について 【収益的収入総額】5045万9245円 【収益的支出総額】5007万1916円 【純利益】38万7329円(前年度未処分利益剰余金1980万9948円に加算)	◎
	議案第65号 平成30年度湖南省水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 【収益的収入総額】14億2738万3593円(税抜) 【収益的支出総額】13億9590万4951円(税抜) 【純利益】3147万8642円 【資本的収入総額】3億3768万4400円(税込) 【資本的支出総額】5億4681万1947円(税込) 【収支不足額】2億912万7547円(税込) (収支不足額消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補填)	◎
	議案第66号 平成30年度湖南省下水道事業会計決算の認定について 【収益的収入総額】16億4483万1160円(税抜) 【収益的支出総額】16億7773万4243円(税抜) 【純損失】3290万3083円(税抜) 【資本的収入総額】11億5961万5230円(税込) 【資本的支出総額】17億1418万6932円(税込) 【収支不足額】5億5457万1702円(税込) (収支不足額消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補填)	◎
	議案第67号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 令和元年12月31日をもって任期満了となる人権擁護委員の後任委員の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、議会に意見を求めるもの。	◎
	議案第68号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 令和元年12月31日をもって任期満了となる人権擁護委員の後任委員の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、議会に意見を求めるもの。	◎
	議案第69号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 地方税法第423条第3項の規定に基づき、固定資産評価審査委員会委員の選任について、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第70号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 地方税法第423条第3項の規定に基づき、固定資産評価審査委員会委員の選任について、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第71号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 地方税法第423条第3項の規定に基づき、固定資産評価審査委員会委員の選任について、議会の同意を求めるもの。	◎
議案第72号 財産の無償譲渡について 公立保育園等の民間移管に伴い、安定的な保育運営事業に資するため、民間移管事業者に阿星保育園の建物を無償譲渡することについて、議会の議決を求めるもの。	▲	

# 令和元年9月湖南省議会定例会 議案の賛否

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

議案番号	件名	無所属の会 市民の力					令和会				誠心会			日本共産 党湖南市 議員団		湖南省 公明党 議員団	
		望 月 卓	堀 田 繁 樹	植 中 都	赤 祖 父 裕 美	奥 村 幹 郎	上 野 顕 介	森 淳	藤 川 み ゆ き	大 島 正 秀	菅 沼 利 紀	小 林 義 典	加 藤 貞 一 郎	立 入 善 治	松 井 圭 子	桑 原 田 美 知 子	細 川 ゆ か り
議案第52号	湖南省ひとり親等子育て応援手当支給条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	
議案第59号	平成30年度湖南省一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	
議案第60号	平成30年度湖南省国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	
議案第62号	平成30年度湖南省後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	
議案第63号	平成30年度湖南省介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	欠	○	
意見書第5号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	欠	●	

※議長は採決に加わりません。

## 平成30年度一般会計・特別会計・企業会計 8会計の決算をすべて認定

一般会計と4つの特別会計および3つの企業会計の各決算について、予算が計画的かつ効果的に執行されたか慎重に審議を行いました。審議にあたっては執行部との間で、多岐にわたって詳細な質疑応答が交わられました。活発な審議の結果、その内容を適正なものと認め、いずれの会計決算も認定しました。

会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額	結果	
一般会計		215億7207万5380円	212億6175万8585円	3億1031万6795円	○	
特別会計	国民健康保険特別会計	50億4809万7766円	49億3492万2633円	1億1317万5133円	○	
	国民健康保険診療所特別会計	5億7067万7888円	5億4788万4083円	2279万3805円	◎	
	後期高齢者医療特別会計	8億8855万8418円	8億7966万2510円	889万5908円	○	
	介護保険特別会計	32億834万4922円	31億9822万1766円	1012万3156円	○	
企業会計	訪問看護 ステーション 事業特別会計	収益的収支	5045万9245円	5007万1916円	38万7329円	◎
		資本的収支	0円	0円	0円	
	水道事業会計	収益的収支	15億2682万2523円	14億6918万7564円	5763万4959円	◎
		資本的収支	3億3768万4400円	5億4681万1947円	▲2億912万7547円	
	下水道事業会計	収益的収支	17億1653万8608円	17億3503万9918円	▲1850万1310円	◎
		資本的収支	11億5961万5230円	17億1418万6932円	▲5億5457万1702円	
合計		360億7887万4380円	363億3774万7854円	▲2億5887万3474円		

※◎全会一致で可決・認定・可決及び認定 ○賛成多数で可決・認定

# 決算 常任委員会

## 付託案件 8件

議案第59号

平成30年度湖南市一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額は、前年度比1.5%減、歳出総額は1.4%の減で、歳出総額の予算に対する執行率は95.3%です。翌年度へ繰り越す財源を除く実質収支額は2億8300万円の黒字、単年度収支は1700万円の黒字となっています。市税は昨年度より1%増、市税全体の収納率は0.3ポイント上がっています。

**全体について主な意見**

財政調整基金の繰入れを補正予算で戻した実質の黒字決算。単年

度収支も黒字転換し、財政構造の硬直化が少し改善している。今後、扶助費をはじめ義務的経費の増加が見込まれ、さらに歳入増、歳出削減の努力が必要である。經常収支比率は4.8ポイント改善したが、健全な財政を維持するため、物件費・補助費等の抑制や義務的経費縮減の努力を望む。

公債費は、市民への負担を増やさないよう、起債発行時の投資的事業の確な捉え方や財政的配慮などの上、計画的な発行と事業執行に工夫を望む。また、財政事情を、市民にわかりやすく公表・周知し、理解を得るべきである。

歳出削減と、職員の負担軽減をはかるには、事業全体を大きくとらえて、一元的に取り組むべきではないか。

歳出については不用

額が約4億3千万円あがっている。個々の事業の必要額を十分検討して予算措置し、健全に執行するべきである。予備費の充用、費用間の流用は、本来当初予算で必要額をあげるのが前提なので、意識願いたい。

### 総局審査の主な質疑

**問** 市民が使いやすいホームページについて

**答** アクセス数の減少はホームページのリニューアル前であったこと、ごみカレンダーや子ども関係の行事を掲載しているアプリ「こなんいろ」へのアクセスが増えたと考えられる。システムは、各担当課で校正できる形になつているので、定期的な管理や最新情報の提供、関係部署が積極的に関与するなど、啓発していきたい

**問** 職員のやる気を引

き出す策として、職員提案は出ているのか。

**答** 明確な施策はないが、職員の意見が反映するよう条件設定をしていきたい。

### 総務部

**問** 外国人市民生活相談窓口設置業務の委託料について

**答** 9割が人件費で、令和元年度の予算では増額している。国の外国人受入環境整備交付金の第3次募集に応募するか検討中である。

### 健康福祉部

**問** 特定健診・各種検診の受診率向上について

**答** 「びわテク」アプリや、対象者の狙いを決めて勧奨はがきを出すなど、未受診者勧奨の方法を工夫している。

**建設経済部**

**問** 三雲駅舎南側市有地の活用計画について

**答** 本年8月のプロポ

ーザル公募では申請がなく、審査委員会でも公募を検討する。

### 教育部

**問** ことばの教室の指導員不足と、外国籍児童の対応について

**答** 市内4教室とも各3〜4名の指導員を配置している。ポケットクやタブレットでの対応を、必要な学校も含めて進めている。

### 賛成理由

經常収支比率が昨年度より改善して、財政の弾力性が確保されている。基金が21.7%増となり、歳出削減の努力が感じられる。

職員の滞納整理の努力と不納欠損額の減少を評価する。

不動産売り払い収入の増加、ポータルサイトを使用したふるさと納税の増加を評価する。心の垣根を取り除くような教育事業を積極

的に推進している。

### 反対理由

同和対策費が執行されている。

女性センター、勤労青少年ホームの役割が継承されていない。

学童保育では、保護者からの長年にわたる改善要望が具体化されていない。

高すぎる国保税を押しさえる一般会計からの繰入れがされていない。

### 賛成多数で認定

### 議案第60号

平成30年度湖南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

**問** 保険給付額の不用額が多い原因は。

**答** 年度末までの決算が未確定のため予算確保をしたもので、ジェネリック医薬品の使用も影響している。

### 基金積立金の活用

**問** は。

**答** 保険料抑制のため

基金を取り崩しながら運営している。

賛成多数で認定

議案第61号

平成30年度湖南省国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成で認定

議案第62号

平成30年度湖南省後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

問

受診率や医療保険料の不能欠損額の内訳は。

答

受給者死亡や生活保護受給の割合が多くなっている。

賛成多数で認定

議案第63号

平成30年度湖南省介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問

介護給付費準備基金や介護保険料の滞納状況について

答

基金は1億8478万円となり、毎年計

画的に運用している。

保険料の収納率は99.04%で、滞納者は家庭事情を考慮し、分納等に対応しながら収納率の向上に努めていく。

賛成多数で認定

議案第64号

平成30年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計決算の認定について

全員賛成で認定

議案第65号

平成30年度湖南省下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

問

配水管更新整備事業について

答

耐震管ではないが比較的強度のある耐衝撃管(HIVP管)で工事を実施、概ね全管の50%が完了している。

市内の古い水道管は、事故が多く、耐震管等により計画的に対策工事を実施して行く。

問

妙感寺浄水場の運

転再開について

議案第66号

平成25年の台風18号の影響で、原水のマンガン濃度が上昇したため、送水を停止した。翌年の送水再開後も黒水などの苦情が多く、「ろ材」をマンガン砂に入れ替え、本年8月末から運転を再開した。

全員賛成で可決及び認定

議案第66号

平成30年度湖南省下水道事業会計決算の認定について

問

浸水対策について

答

石部西地区で対策工事を実施し、改修後の効果はでている。今後も順次工事を実施していきたい。

問

使用料の滞納整理は。

答

上水の給水停止との連動や預金差し押さえ、税務担当部局とも連携しながら収納率の向上に努める。

全員賛成で認定

予算常任委員会

付託案件 5件

と同じく3mで進めています。

問

交通安全対策事業の増額について

答

運転免許証自主返納支援事業は当初84件と見込んでいたが、毎月11件の申請があり年間140件を見込み増額した。

全員賛成で可決

議案第55号

令和元年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問

一般管理費29万円増額について

答

湖南省外国人の約5割を占めるポルトガル語利用者の国民健康保険加入希望者向けにポルトガル語版国保のしおりを県費負担で作成する。

全員賛成で可決

議案第56号

令和元年度湖南省国民健康診療所特別会計補正予算(第1号)

石部診療所診療事業費の増額について

答

X線造影撮影装置の管球を取り替えるものです。

問

水戸診療所診療事業費の増額について

答

本年4月から小児科の診療に、細菌性カウシルス性を判定する「一体型血球計数機」導入の経費です。

全員賛成で可決

議案第57号

令和元年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問

決算確定により、繰越金の1/2を基金に積立てるものです。

全員賛成で可決

議案第58号

令和元年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第2号)

問

全員賛成で可決

## 総務 常任委員会

付託案件 7件

### 主な質疑

議案第46号

青年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

公務員に関する条例以外の改正はあるのかとの質疑に対し、現行条例で法に關係する条例は、議案資料の条例だけであるとの答弁。

全員賛成で可決  
議案第47号

湖南省税条例等の一部を改正する条例の制定について

個人市民税関係、軽自動車税関係および法人市民税関係の条例を改正するものとの説明

があり、軽自動車税関係が与える市の税収への影響についての質疑に対し、この条例改正で1%程度減収するが、本条例案以外の部分で軽自動車税額が増額しており、合算すると市の税収に大きな影響はないとの答弁でした。

また、個人市民税関係では、ひとり親の認定をする上での事実婚状態をどう把握するかとの質疑に対し、児童扶養手当申請時に確認しているとの答弁でした。

子どもへの貧困に対応するための個人市民税の非課税措置を受ける対象についての質疑に対し、対象は児童扶養手当受給者となり、8月30日時点で411人との答弁でした。

前年合計所得金額が135万円以下の世帯数はとの質疑に対し、把握していません、との答弁でした。

全員賛成で可決

議案第48号

湖南省手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

工業標準化法の法名等の改正に伴い条例を改正するものとの説明がありました。特段の質疑はありませんでした。

全員賛成で可決

新市建設計画の変更について

東日本大震災を契機として合併特例事業債の起債期限が5年延長される内容の法律の一部改正に基づくものとの説明があり、合併特例事業債の残額約7億は、法改正がない場合は本年度で終了していたはずだが、本年度予算にどのよう組み込んだのかとの質疑に対し、5年延長は予算案作成前より先に承知していたため、後年度の事業で効率の良い事業に充当し、期間内に残額全てを起債する予定であるので本年度予算

に全てを充当していないとの答弁でした。

全員賛成で可決  
議案第82号

滋賀県市町村交通災害共済組合規約の変更について

事務の承継をする内容についての質疑に対して、公文書保管や人事管理等の一部事業を行うとの答弁でした。

全員賛成で可決  
議案第83号

滋賀県市町村交通災害共済組合を解散することについて

令和2年3月31日限りで滋賀県市町村交通災害共済組合を解散するとの説明がありました。特段の質疑はありませんでした。

全員賛成で可決  
議案第84号

滋賀県市町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について

解散後の財産配分として市への配分額の質疑に対して、市への配分額は約1千万円強との答弁でした。

全員賛成で可決

## 総務 常任委員会

事務事業評価

### コミュニティバス運行事業について

#### 委員からの意見

・抜本的に見直すべきと考えるが、黒字路線など必要な部分も残しておきたい。

・少子高齢に向かっていく以上、ドアツードアのデマンド型タクシーも当然必要となる。

・早急に取り組むべきと考え、現行で行われている事の検証も平行して行うべきと考える。

・当事業は、年間8千万円程度の補助金が必要。その割には不満が多く、バス停までの徒歩がつかいという高齢者が一気に増加する時代には、デマンド型交通が求められている。

・当事業の補助金を減らして、その分をタクシー型に振り替えていく方向性を考える時期である。

・収益性が高いとはいえず、昨年度より収益率は約3%下がっている。(40・53)補助金は、8千万円を超えている。

提言まとめ

・顧客アンケートを実施し、その結果を受けて試算する必要がある。そのためには、地域交通を一つの部署にして専門人員を配置すべき。

・路線により、利用者数が異なる。市民ニーズの分析を行い、効率の良い運行(車両・時間・経路)を実施する。

・滋賀バスの経験・ノウハウを活かして、デマンド交通の取り込みを推進する。

・これらのことから、早急にデマンド交通を取り組むべきと考えます。

福祉教育  
常任委員会

付託案件 10件

保育園の民営化条例案  
は継続審査に

議案第49号

湖南省保育園設置条例  
及び湖南省立認定こども園条例の一部を改正する等の制定について

令和2年4月より、

湖南省立阿星保育園、三雲保育園、水戸保育園、石部幼稚園、石部南幼稚園および菩提寺こども園の6園について、民間にその運営を移管することに伴い、所要の改正を行うものとの説明を受けました。

主な質疑

民間へ移管する際の保育士の処遇が曖昧。保育士の立場に立てば、

選択肢は民間に移管される6園、公立園の4園のうちどこに希望するかであり、その時に、雇用条件、給与、報酬により決められるが、あまりにも差が生じることがあつては選択ができない。公平に選択できる条件になつていくのか。市として責任を持つて対応しているのか。会計年度任用制職員の給与は確定しているのか。確定してなければ、民間と公立の給与について比べようがない。会計年度任用制度職員の給与が確定しているのならば、民間の給与を比べて公平となつているか。民間の中で会計年度任用制度職員よりも低い条件があるというのは、保育士の処遇に対し市が責任を持つていないと言えない。移管される民間の中に株式会社

があるが、利益を求める企業に対して、利益が出なければ、人員削減などがおこることに ついては、どのように対応するのか。湖南省の保育行政について、子育て世代の親にとつては、民間移管であっても、市が責任を持つて保育行政を進めるべきで待機児童をなくしていくことや安心して保育園、こども園、幼稚園に預けられることが求められる。今回の審査では、現状の市の対応では曖昧さがあり、もう一度、民間4団体との協議をつめ、条例制定にふさわしい状況を作ることを求めて、継続審査とすることを決定しました。



議案第50号  
湖南省家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
平成31年厚生労働省令第49号の交付を受け、連携施設の確保について経過措置等の改正を行うものとの説明を受けました。

全員賛成で可決

議案第51号

湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

令和元年内閣府令第7号、第8号の交付を受け、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営について、確認基準の改正及び幼児保育無償化による副食費の徴収等について規定するものとの説明

主な質疑

民間へ移管する際の保育士の処遇が曖昧。保育士の立場に立てば、

を受けました。いずれも質疑はなく、2議案については、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決定しました。

全員賛成で可決

議案第52号

湖南省ひとり親等子育て応援手当支給条例を廃止する条例の制定について

ひとり親を含めた経済的困窮者世帯への支援施策が子ども年代ごとに展開され、保育の無償化も始まり、手当を非課税のひとり親世帯に支給するのではなく、必要な家庭に必要に応じて総合的に子育て支援を拡充、子育てしやすい環境を整え、ひとり親家庭の自立の促進に事業展開を図ることとし、事業を終了するという説明を受けました。

全員賛成で可決

この条例を廃止して、支援策を拡充しとあるが、具体的にどのような支援策を拡充するのかとの質疑に対し、中学校卒業時の支援として、3万円の支度金の支給、養育費の支払いのない方には、養育費保証利用補助金を新たに提案している。と答弁がありました。

議案第72号から議案第77号は、財産の無償譲渡については、議案第49号の審査の結果から、関連する議案であるため、同じく、継続審査としました。





産業経済  
常任委員会

付託案件 4件

議案第53号

湖南省甲西駅前広場条例の一部を改正する条例の制定について

問 三雲駅北口広場にはシエルト（待合所等の屋根）を定めていない理由は。

答 北口は限られた面積にロータリー、障がい者用の乗降場所、タクシー乗り場、駐車場8台とスペースの確保が厳しく、支柱の設置を要するシエルトは予定していません。

全員賛成で可決

議案第78号

第二次湖南省環境基本計画の策定について

問 概要版の内容や配布計画はどのようになっているのか。

答 A4版両面刷り8ページがふりがな付きも作成する予定です。

部数は少数となるが周知のためホームページへの掲載をします。当面は市民や子どもたちの環境学習を目標としており、企業周知や外国語対応は追って考えていきます。

意見 本計画は市民や企業に努力を促すものでもあるため、環境整備は市が責任を持ち、決して怠らないこと。

議案第80号  
市道路線の認定

問 認定路線の終点と県道石部草津線の間では自転車や歩行者が通行し、現状では側溝のグレーチング幅が不足のため危険はないか。

答 グレーチングを追加し、対応します。

全員賛成で可決

議案第81号

市道路線の変更

問 今後は市道管理として舗装をするなど考えているのか。

答 周辺事業者の理解もあり、早急には対応しません。

全員賛成で可決

産業経済  
常任委員会

事務事業評価

農業振興等拠点施設整備事業

目的 幅広い年代の雇用、多様で魅力的な働く場所の確保。また観光と情報発信の目的とする大型投資事業。

「こごびあ」は3億7,406万円（内閣府補助金1億7千万円）。「HAT」は2億5,852万円（農水省補助金1億750万円）の工費をかけ施設整備を終え、現在、指定管理者により運営を開始。HATにおける成果指標は開設直後のため数値化はできませんが、こごびあにおいては湖南市産農産物の販売額、体験農園を活用した農業振興、来客数とも増加傾向（1割増）であり、

両施設による活性化が期待できます。事業を取り巻く状況の変化においては、今後も付加価値の高い新商品の開発と販売、友好都市の物産をPR、市内企業の製品の活用、国内外からの観光客の呼び込みなどにより対応を行うとのこと。今後の課題としては、費用対効果の観点から経費の削減による適正な管理運営を行なうこと、施設一体（みらい公園湖南）を拠点に農業、地域、産業振興の取り組みを広げていくことが挙げられています。

委員会の意見

■道の駅など今後の方向性を再考すること。

■駐車場、進入路、横断歩道設置への課題を解決し、施設間の物理的連携を改善すること。

■農産物のニーズ調査は適宜行うべきである。以上、事業を拡大して継続すべきものとする。

庁舎整備  
特別委員会

第19回審議内容

■複合庁舎レイアウト（案）について

北側正面にはウツクシマツをイメージした庇を、南側窓には石部窓を配置、随所に県産木材を活用した計画で、1階からの階段部分を直線から折り返しに変更したと説明。

問 駐車場の確保と立体駐車場について

答 計画では敷地内に430台。職員用民間借り上げ駐車場も併用したい、立体駐車場はコスト面から困難です。

問 市民への周知対策は十分できているか。

答 ホームページなどを活用し、最新情報の提供に努めます。

問 庁舎実施設計期間

が延びた理由は。

答 議会からの付帯決議を真摯に受け止め、十分な意見調整を図るためと、国の指針変更で着手時期に余裕が出来たためです。

問 中央まちづくりセンターの解体時期が遅れた原因は。

答 当初予算計上済みで、現在着手できていない状況、年度内完了が進めず。

問 今後の財政状況の見通しについて

答 庁舎建設を見越した財政運営の観点から交付金や基金積立などを活用して過度の負担とならないよう実施時期を検討中です。

問 今後の進め方は。

答 西庁舎周辺の方向性議論を高めることも並行して進めるべきでは。

答 東庁舎整備の着手時期は、今後慎重に見極め、西庁舎周辺整備の方向性も併せて熟度を高めます。

# 意見書 第5号

## 核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書

広島と長崎にアメリカの原子爆弾が投下されてから72年を経た2017年7月7日、歴史的な核兵器禁止条約が採択されました。条約は、核兵器について、破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪し、核兵器は不道徳であるだけでなく、国際法史上初めて違法なものとなりました。

条約は、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇に至るまで、核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止するものとなっており、また、核保有国の条約への参加の道を規定するなど核兵器完全廃絶への枠組みを示しています。同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望に込めるものとなっています。核兵器禁止条約は、被爆者とともに我々国民が長年にわたり熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものです。

意見書は、唯一の被爆国として、核兵器廃絶のために核兵器の禁止に賛同し、速やかに核兵器禁止条約に署名・批准することを国に求めています。

賛成多数で可決

### 森 すなお 公立甲賀病院組合議会

**令和元年第3回**  
本年10月7日、公立甲賀病院において、「令和元年第3回公立甲賀病院組合議会定例会」が開催されました。管理者から、退職手当組合還付金、約34億円を増額する「平成31年度公立甲賀病院組合一般会計補正予算(第1号)の専決処分」及び甲賀・湖南両市の負担

金を原資とする、歳入約2482万円、歳出約2360万円の「平成30年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳出決算」並びに事業収益約136億円・事業費用約151億円、資本的収入約12億円・資本的支出約15億円等が最後の審議となる「平成30年度公立甲賀病院事業会計決算」が行われ閉会しました。

議案審議に引き続き、議員1名の通告により、「県の小児救急医療体制の再編計画について」、「公立甲賀病院の休床病床の早期再開について」、「室料差額について」の一般質問が行われ閉会しました。

全員賛成で可決

### 加藤貞一郎 甲賀広域行政組合議会定例会

**議案第13号**  
平成30年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入	収入総額の76.4%を占める甲賀市・湖南市の負担金総額は28億1270万円(湖南市9億7087万円)で対前年度比では19%の減となっているが、市指定ごみ袋の取扱い業
歳入	収入総額の76.4%を占める甲賀市・湖南市の負担金総額は28億1270万円(湖南市9億7087万円)で対前年度比では19%の減となっているが、市指定ごみ袋の取扱い業
歳入	収入総額の76.4%を占める甲賀市・湖南市の負担金総額は28億1270万円(湖南市9億7087万円)で対前年度比では19%の減となっているが、市指定ごみ袋の取扱い業

また、性質別では人件費が17億880万円、歳出全体の49%を占めており、次いで物件費が7億4500万円、歳出全体の21%を占めています。

務を組合に委託したことに伴い諸収入が1億6000万円と大幅な増額となっています。

**歳出**  
目的別では、消防費が全体の52%の18億8700万円を占め、続いて衛生費が32%の11億5000万円となっています。

また、性質別では人件費が17億880万円、歳出全体の49%を占めており、次いで物件費が7億4500万円、歳出全体の21%を占めています。

この3議案については上位法令の一部改正により組合条例の一部を改正するものです。

**議案第14号**  
一般会計補正予算(第2号)

前年度の決算認定を受け関連する項目の補正措置を講ずるものです。

全員賛成で可決

全員賛成で認定

### 議員の寄附行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に年賀状を出すことや、歳暮・年賀などの物を送る寄附、地域への催し物へ寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

# 湖南省議会だよりアンケート結果

## 議会だよりに掲載してほしい記事や企画はありますか？



ふれあいバスの事。

1人暮らしの方への記事。



地方自治に関連する国の法令の立法・改正(重要と思われること)。



市民による社説。

学生が見やすいコーナーがほしいです。



## その他 市議会だよりについて(自由記述)



いつも内容をしっかり読ませていただいています。市民と議会をつなぐ極めて大事な情報手段だと思っています。

今回初めて見るので、じっくり読みたいと思います。



## その他 市議会について



議員はもっと市民の中に入って市民の声を聴いていただきたい。(主義・主張を超えて各種会合や行事に参加を)常に。

地域代表ではなく、住民全員対象に一番参加しやすい時間帯で小学校区ごとに定例会終了後には必ず(無理なら年2回程度)議会報告する場を作っていただきたい。



タウンメール等を利用して各議会を紹介しては？

## その他 情報発信について



グラフ、数字、写真等の活用で更に見せるか、魅せるかの工夫がほしい。

市民にとってこれは重要だという事項についてはメリハリをもって記事を組んでいただきたい。



アンケートに、ご協力いただき感謝申し上げます。  
今後の議会だより編集の参考にさせていただきます。

一般質問



ウツクシマツの保全について



無所属の会 市民の力 ● 望月 卓 議員

**問** 早急な取り組みは。  
**答** ウツクシマツ自生地を守るために市がやらなければならないことは、ウツクシマツが自生する環境を整備することが何よりも重要です。その適正管理のために自生地の図面および樹木台帳など基礎資料を作成し、定期的に更新することが必要です。今後「保存活用計画」策定を通じて専門家のご意見を聞き、行政や地元など関係者が文化財について共通認識を持ち、ウツクシマツが自生できる環境を整備し、将来に継承していくための保全活用に取り組みます。

**問** 自生地を管理している団体について  
**答** 管理団体は湖南市で、平松区や平松長寿会に一部を委託してきました。管理は、専門家や樹木医にもご指導いただき、地元や観光協会などの協力があり、現在までウツクシマツ自生地を守ってこられたと考えています。現在策定中の「保全活用計画」においても、自生地管理体制づくりが大きなポイントと位置付けています。



大きく、強く、育てよう!!



中学卒業までの医療費助成  
 来年4月から段階的に実施



日本共産党湖南市議員団 ● 立入 善治 議員

**問** 子どもの医療費助成は待ったなし!  
**答** 中学卒業までの医療費助成は全国で89%実施。喫緊の課題である「中学卒業までの医療費助成」は。  
**問** 段階的に医療費助成の拡充を実施したい。可能であれば来年度から中学卒業までの通院に、継続的な医療が必要なお家庭の医療費の負担軽減、償還払いで助成します。  
**問** 子どものインフルエンザ予防接種に対する助成について  
**答** 必要性については理解している。今後課題として協議し進めたい。



老朽化が進む落合川橋

**問** ウツクシマツ保護事業の現在の進捗状況は。  
**答** 128本のウツクシマツが自生地内にある。新たな体制のもと保存・活用を進める。甲西町時の研究、活動をふまえ取り組み。自生地内で自然交配する環境と管理する体制が欠かせない。行政・地元・関係者が連携して保存していきたい。  
**問** 落合川橋の架け替えについて  
**答** 来年度に実施計画を実施。関係機関と協議が整えば工事に着手したい。



## 移動手段としての デマンド交通は必要!



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

**デマンド交通の課題、全市に広げる方向性は。**

**【答】** 平成29年度より

「湖南市地域活性化先進モデル事業交付金」を活用した地域独自の特性を生かしたデマンド型交通の調査・研究をまちづくり協議会に提案してきましたが、交付金は今年度で終了。事業継続実施の費用は、高齢者の暮らしを支える移動支援であるため、福祉関係部門と協議していきます。

高齢者の生きがいのある豊かな暮らし、病院、買い物、趣味や交流のための外出などにおける公共交通の利便性の充実が必要です。コミュニティバス路線をニーズに合った運行手段や、路線見直し、利便性の向上と共に、地域デマンド交通もまちづくり協議会との連携と支援に努め、公共

交通の充実を図っていきます。

**読書活動の推進や学校図書を活用した授業の活性化に力を発揮されている学校司書の今後の配置と処遇改善は。**

**【答】** 全ての学校に学校

司書の活動日を増やすことで、子どもの読書量の増加と授業の充実を図ります。処遇改善は、来年度から会計年度任用職員化を検討しています。



**石部駅南側の危険なロータリーは改善が急務**

**【答】** 駅前は鉄道と道路

の交通結節点の機能のほかに現状の活用も含め、関係者との協議熟度を高め、安全でユニバーサルデザインに対応した駅前ロータリー整備及び駅前広場の具体的な計画を決定します。



## 官民一体となって、 循環型社会構築の実現へ



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

**食品ロス削減について**

**【問】** 普及・啓発の取り組みについて

**【答】** 「うつくしこなん食べ切り運動」と称し、家庭での取り組み方法の紹介やエコクッキングレシピなど市の媒体を使用して啓発を図るとともに、市内の小中学校で環境教育を推進します。飲食店では、少量メニューや食べ切りサイズメニューをはじめ、「うつくしこなん食べ切り運動」応援店の募集を行います。

**【問】** 家庭で余っている食品などを持ち寄り、福祉施設などに寄付し、活用する取り組みフリードライブについて

**【答】** ゴミの減量化を図り、食品ロスや貧困などの社会的課題に対する気づきへの啓発の意欲やフードバンクに比べて倉庫の必要がないなどのメリットと安全

性の面や集まる食品に偏りがあるとの課題もあるが、地域の事業者やNPO法人などと連携し進めていくべきものと考えています。



**SMSを活用した業務の効率化について**

**【答】** 携帯電話番号宛に一斉に情報配信が可能であり、開封率も高いが、登録状況の把握や維持管理が難しいなど課題があり、解決に沿った取り組みの中で活用について検討していきます。

**子ども医療費助成の拡充について**

**【答】** 段階的に子どもの通院に対する医療費助成の拡充を実施し、可能であれば来年度から中学校卒業まで継続的な医療が必要なご家庭の助成拡充を検討していきます。

一般質問



# 教育と福祉の連携を 強化した発達支援を



無所属の会 市民の力 ● 植中 みやこ 議員

**問** 本市では、さまざまな個性・特性をもつ子どもたちに、それぞれ関係する福祉、保健、医療、子育て、人権、労政、教育などの部局や関係支援機関との連携をもつて、幼児期から就労期までの一貫した切れ目のない支援をしています。個別指導計画の活用は。

**答** 研修や関係者の協議で改善を重ねるなど、継続的な努力で学校間格差をなくしていきます。中学3年生で指導計画や支援計画を作成している生徒は、義務教育終了後の進路先へも引きついでいます。

**問** 来年度から民間へ移行予定の保育園などでの、現行の発達支援療育・保育の保障は。

**答** 民間事業所には、発達支援システムの説明を行い、同様に取組む同意を得ています。

具体的な取組みを再度確認します。

**問** 人がつなぐ協働事業として連携強化は。

**答** 教育委員会に社会福祉士を配置し、発達支援室に教員を入れるなど、人的な乗り入れをして、教育と福祉の融合を目指しています。また学校と放課後デイサービスや学童保育所等が情報共有し、役割分担しながら子どもに関わっていきます。子どもの生活や学びが多様化しており、大事なポイントを引き継いでいくために、長期的視野で人材育成に努めます。発達支援室は、東庁舎改修後は社会福祉課に隣接の予定です。

**問** 就労定着の支援は。

**答** 平成30年度に相談から一般就労につながった4件中3件が継続、関連機関と連携して就労定着を進めます。



# 音楽振興と子育て支援 通学路の安全について



無所属の会 市民の力 ● 赤祖父 ゆみ 議員

**指定管理者制度について**

**問** 公共経営に果たす自治体の役割は。

**答** 維持管理費用の削減が目的ではなく、質の高い公共経営を行う事と考えている。

**問** 公募にした理由と目的は。

**答** 指定管理者制度導入基本方針では、原則として公募する事としており、自主事業の開催、文化・体育の振興事業といったソフト面を担って頂きたい。

**病児保育事業の拡充**

**問** 子育て支援策は女性活躍推進事業としても大変重要です。子ども・子育て関連3法として国からの支援もあります。母子家庭の支援策としても、病児保育お迎えサービスの拡充についての見解は。

**答** この事業は、子ども子育て支援交付金の

補助金メニューにありますが、県内、全国的にも実施している自治体は少ない状況です。サービスの必要性はありと見え、ニーズを見極め検討していきます。

**歩道設置について**

**市道宮ヶ谷線(宝来坂)**

**答** 引き続き裁判中ですが、官民境界区域内で、通学路交通安全プログラムの方策として、早急にガードレールの移設を考えます。

**主要地方道草津伊賀線(夏見交差点西側)**

**答** 県に要望していただきます。市としてもできる限り協力し、早期整備に繋げたい。



ガードレールが移設される宮ヶ谷線



## 湖南省の財政と関係人口について



誠心会 ● 小林 義典 議員

### 市の財政について

**問** 庁舎や石部駅周辺整備が進められている現状だが、財政の現状と課題、今後の考えは。

**答** 大型事業を実施する場合には、事業に必要なとなる財源の確保が一番の課題です。財源として、国や県の補助金を活用するとともに地方債も活用します。借り入れにあたり、後年度の返済に、より過度な負担が生じないよう、十分に計画することが必要です。一般財源においても、年度ごとの平準化を図りほかの事業に影響のないよう努めます。

**問** 市民一人当たりの資産と借金は。

**答** 一人当たりの資産は、180万1056円 借金は50万3794円です。

### 関係人口について

**問** 少子高齢化と人口

減少が進む中、関係人口についての考え方は。  
**答** 関係人口とは、定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる人です。本市では、今年度のこなん政策アカデミーでは立教大学の学生が、都市部から見た本市の地域課題について、地域とかかわり合いながら提案していた。また、地域おこし協力隊事業において、十一名が移住し、起業に向けた取り組みを進めています。

**問** ふるさと納税との関連について

**答** 総務省において地方公共団体を支援するモデル事業を関係人口創出・拡大事業として実施しています。本市においても納税の寄付者へ紹介パンフレットを同封しています。



## 住民に寄りそう市政を！



令和会 ● 大島 正秀 議員

### 幼稚園・保育園の民営化について

**問** 民営化に伴い、移行に関する費用について

**答** 他の市町によっては助成を行っている所もある様に聞いていますが、本市では助成は行っていません。

**問** 正規職員の地位保全および移管後について

**答** アンケート調査を7月初めに実施、7月末に説明会を2日間開催しました。来年度4月から幼児施設課に配置し、公私連携園としてスムーズに移行できるように園の運営の支援、応援を行ってほしいと考えています。

**問** 非正規職員のアンケートについて

**答** 正規職員と同様に民営化および会計年度任用職員についての説明会を7月に2日間開

催し、民間事業者からの説明会も6月に開催しました。今後も関係機関と協議しながら丁寧な説明に努めたいと考えています。

**問** 令和2年4月1日より民営化に移行するにあたり、新園舎の建て替えについて

**答** 民間移管の園については、市の整備計画を策定し、民間事業者や県との協議のうえ、概ね5年以内に速やかに整備を行って行く予定をしています。公立園に対しても新耐震基準に対応していない園の整備は、計画的に財源確保し、建て替えなどの施設整備を行っていきます。



一般質問



# スポーツの持つ力で まちの活性化を!!



無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員

**スポーツの振興と地域活性化**

- 問** 総合計画でのスポーツ振興の考え方は。
- 答** スポーツの持つ力をまちの活性化に活かすべきと考えます。
- 問** 来年に開催が迫った2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて市独自の機運を高める方策は。
- 答** 県内を聖火リレーランナーが走りますが、市も独自に盛り上げたかと考えています。
- 問** 健康寿命増進・地域活性化の視点での取り組みは。
- 答** 誰もが気軽に交流できることが大切で、スポーツ機会・環境の充実と活動の継続を基本方針と定めています。
- 問** 2024滋賀国体・全国障害者スポーツ大会開催市としての意気込みは。
- 答** 国内最大の祭典で

- あり、剣道とバレエホール(知的障害)会場に内定しています。大会を成功させるため、市民の理解・協力を得て準備を進めていきます。
- 問** 国体等開催寄付金募集の考えは。
- 答** 今後検討します。
- 問** 市の誇れるスポーツ施設は。
- 答** 総合体育館が振興拠点施設と位置付けています。市民グラウンドは施設の不具合から利用率が低下しています。
- 問** スポーツ施設の改修計画は。
- 答** 個別維持管理計画を策定し、計画的に進めます。トイレの洋式化は早急に検討します。
- ごみ処理の現状と課題**
- 問** 資源ごみ持ち去り禁止条例検討の考えは。
- 答** 貴重な資源の持ち去り防止のため、啓発と条例改正の検討を進めます。

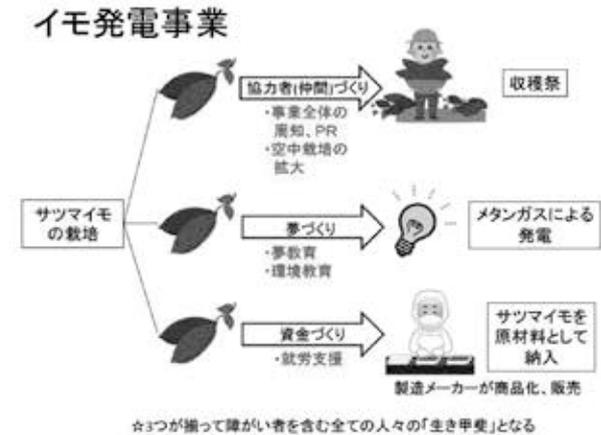


# イモ発電を収益事業に! 官民連携を提案



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

- イモ発電について**
- 問** これまでの成果と現状についてお尋ねします。
- 答** 平成27年から園や小中学校、福祉施設などで空中栽培も実施、イモ発電の環境学習、こなん夢づくり農園での植付祭、収穫祭、発電の為のメタンガスの発酵など取組んでいます。空中栽培は初年度は22施設1,047袋だったのが今年度は49施設2,503袋です。引きこもりの方が栽培に参加することで外へ出られる様になった例もあります。6次産業化に向けてマーケティングを検討してい



☆3つが揃って障がい者を含む全ての人の「生き甲斐」となる

- ます。
- 問** 事業の具体的な目標を細分化して食品製造企業との連携を図る形で6次産業化をしてはどうでしょうか。
- 答** 今後、ご指摘のあった用途も含めてサツマイモによる収益をあげていけるよう広く検討していきます。

一般質問



民生・児童委員、健康推進委員について



令和会 ● 上野 顕介 議員

民生・児童委員、健康推進委員について

**問** 今年度で任期を終える民生・児童委員のうち再任が現時点で明確でない方の割合は。

**答** 現時点で話し合いをしているため、お答えを差し控えます。

**問** 民生・児童委員や健康推進委員の活動責任は重いわりに、報酬もほとんどない状態で、「やりがい」だけで継続するのは持続可能とは思えない。地域支援合い活動一体化の中に、民生・児童委員や健康推進委員を充て職で組み込み、報酬を支払う検討をしているのか。

**答** 地域支援合い活動は、特定の方だけでなく多くの方にしていたいただきたいので、報酬の支払いは検討はしていません。

市営墓地の樹木葬などの導入について

**問** 市営墓地の区画管理については。

**答** 現在五つの市営墓地がありますが、旧石部町で一部区画管理ができていない墓地があります。この部分について、まず調査して管理できるように考えています。

**問** 市営墓地については、申込をしても大変倍率が高く抽選が当たらないという声を聴くが、笹ヶ谷霊園は最低4平米となっているのを、狭い面積に分割して抽選に当たりやすくしても良いのではないかと。また、樹木葬などの合葬墓や納骨堂を導入する考えは。

**答** 市民の方に使いやすい方向で、今後そのような検討をしていきたいと考えています。

職員の採用年齢条件・派遣出向について



無所属の会 市民の力 ● 奥村 幹郎 議員

湖南省職員採用の年齢条件について

**問** 一般職・技術職28歳、保育士・幼稚園教諭35歳の運用の問題点は。また、他市・県・民間企業などとの比較検討は。

**答** 一般行政職については、28歳と、30歳までとする年2回実施しております。

機動的な運用ができるよう情報収集に努める人材の確保に努めたい。対民間企業採用の中でも、公平を確保しつつ情報発信・工夫を重ねることにより充実した職員採用を図っていきます。

**問** 募集者数・応募者数の動向は。

**答** 湖南省市定員適正化計画に基づき募集人数を決定しています。過去3年間募集平均20名に対し応募者数125名となっております。

経験者採用(キャリア採用)の計画は。

**答** 過去三年の新規採用のうち68.5%が社会人経験者であり、優秀な人材の確保につとめます。

湖南省職員の派遣・出向について

**問** その実数と派遣・出向先機関は。

**答** 本年度国土交通省港湾局1名、全国市町村国際文化研究所1名、鳥取県北栄町1名、湖南省社会福祉協議会1名となっております。

**問** その成果と期待は。

**答** 習得した知識・能力を後に配属された部署において有効に役立てており、業務改善、市民サービスの向上の一助になっていきます。

**問** 今後の展開は。

**答** 政策展開により適正な運用につとめます。

一般質問



『議決の付帯決議』  
新庁舎整備への対応は



誠心会 ● 菅沼 利紀 議員

平成30年4月、庁舎整備特別委員会から庁舎整備に対する提言書が提出され、同年9月に市長から対応する旨の回答。平成31年度一般会計予算では庁舎整備に係る計上があり、真摯な対応が見られないため提言書を基とした予算付帯決議を15名の賛成多数で可決。

**問** 付帯決議から半年、その対応を確認します。庁舎整備にかかる本市財政への配慮は。

**答** 図書館や消防を分離し軽減。資材と労務費の高騰が続いているため、影響を配慮し、整備時期を見極めていきます。

**問** 東庁舎の拠点機能の確保、充実は。

**答** 地震に対し免震構造を、水害に対し敷地高50cm増を計画した。決議による変更はありませんが、景観につ

ては対応します。

**問** 西庁舎及び周辺施設の今後の在り方は。実施設計が出来るまでに理解を得るべきでは。

**答** 公共施設等マネジメント委員会にて議論しています。昨年度1回、今年度は8月に実施。西庁舎周辺の再開発や民間開発などの意見が出ています。個別計画策定の調査を進めながら3月の委員会に備えます。最優先事項と捉え、石部地域の声を反映していきながら、委員会の回数を増やして議論を深めます。

**問** 庁舎整備のスケジュールの改善は。

**答** 市町村役場機能緊急保全事業延長と付帯決議をふまえ、実施設計業務の履行期間を半年延長し、可能な限り意見を反映していきたい。



地方公務員法 地方自治法  
一部改正を問う！



令和会 ● 森 すなお 議員

行政事務取扱委員

**問** 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律により非常勤特別職が厳格化されましたが、本市への影響は。

**答** 青少年育成推進員と行政事務取扱委員の改正が必要で、その位置づけを検討中です。

**問** 区長へのアンケートで報酬の使途(区への繰入)を問うのは不適切です。また、アンケートには「行政連絡事務等を各区へ業務として委嘱を検討」とありましたが、業務内容からも区へ委嘱する性格のものではないと思えます。

**答** 法的に行政事務取扱委員と区長は別物ですが、協力員という有償ボランティアの位置づけを検討中です。

**問** 会計年度任用職員 来年4月から会計

年度任用職員制度が、本市の一部の保育園等の民営化と同時にスタートしますが、本市の保育行政を支えて来られた正職員と嘱託・臨時職員の処遇は。

**答** 正職員は継続運営の公立園に配置し、不足人員を会計年度任用職員として採用予定です。

**問** 地公法等の一部改正には「嘱託・臨時職員に不利益が生じないように」との決議が付されていますし、湖南市立保育園等民営化検討委員会の答申には「民営化には市の関与を明確にする」とあります。保育園等の民営化については、嘱託・臨時職員の処遇を移管先任せせず、市がしっかりと関わるべきでは。

**答** 嘱託・臨時の保育士が安心して民間に移行できるように、移管先と協議します。

# 議 会 日 誌

- 〔7月〕** 1日—議会広報委員会  
 2日—甲賀広域行政組合議会臨時会  
 8日—議会運営委員会  
 9日—議会広報委員会  
 16日—議会広報委員会  
 17日—総務常任委員会  
 22日—産業経済常任委員会  
 24日—福祉教育常任委員会  
 24~25日—産業経済常任委員会  
 【行政視察】
- 〔8月〕** 6~7日—総務常任委員会  
 【行政視察】  
 19日—決算常任委員会  
 福祉教育常任委員会  
 21日—総務常任委員会  
 26日—産業経済常任委員会  
 27日—議員全員協議会
- 〔9月〕** 2日—議会運営委員会  
 議会広報委員会  
 4日—議員全員協議会  
 本会議〔定例会(1日目)〕  
 11日—本会議〔定例会(2日目)〕  
 12日—本会議〔定例会(3日目)〕  
 議会運営委員会  
 議員全員協議会  
 13日—本会議〔定例会(4日目)〕  
 決算常任委員会  
 17日—決算常任委員会  
 18日—決算常任委員会  
 19日—決算常任委員会  
 20日—予算常任委員会  
 24日—総務常任委員会  
 福祉教育常任委員会  
 産業経済常任委員会  
 26日—議会改革推進特別委員会  
 庁舎整備特別委員会
- 〔10月〕** 1日—本会議〔定例会(5日目)〕  
 議会運営委員会  
 議員全員協議会  
 2日—議会広報委員会  
 4日—決算常任委員会  
 7日—甲賀広域行政組合  
 議会定例会  
 7日—公立甲賀病院組合  
 議会定例会

〈議会広報委員会〉



前列左から小林義典委員、松井圭子委員長、堀田繁樹副委員長、細川ゆかり委員  
 後列左から赤祖父ゆみ委員、上野顕介委員、松原栄樹議長

## 令和元年12月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **12月2日(月)** 閉会 **12月20日(金)**

〈仮日程〉

12月 2日(月)	■本会議 提案説明	12月12日(木)	●委員会
12月 9日(月)	■本会議 一般質問	12月13日(金)	●委員会
12月10日(火)	■本会議 一般質問	12月20日(金)	■本会議
12月11日(水)	■本会議 一般質問 議案質疑		委員長報告、 議案質疑
	●委員会		

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。市民の代表である市議会議員の活動や市政の方針などを、直接議場にてお確かめください。



議場傍聴席

### ◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

### ◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。

※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、11月下旬に議事課☎0748-71-2347へお問い合わせください。

## 本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

検索



## 議会だよりをスマホでチェック

「湖南省議会だより」をより多くの人に見ていただくために、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」に掲載しています。アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでも見ることができます。



## 編集後記

合併して、15年を迎えます。昨今大きな地震災害に見舞われる中、公共施設の耐震は重要で、老朽化している公共施設のマネジメントは喫緊の課題です。今年、自然の中にある、人気の高かった雨山プールの営業はされませんでした。盛り土の上に建設された雨山プールは傾きはじめ、漏水を繰り返してきました。また、安全面でも、監視員のなり手不足と、水難事故に対する対応は公共施設として頭の痛い問題でした。たくさんの思い出を残して、雨山プールは閉館していきます。他の施設についても検討が必要です。皆様のご意見お聞かせ下さい。現広報委員での発刊は最後となりました。変革を重ねて参ります。今後とも、よろしく願います。今後は、議会広報委員 赤祖父ゆみ